



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第25巻  
第1号) 編集後記・編集委員・購読  
要項・投稿内規

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第25巻第1号) 編集後記・編集委員・購読要  
項・投稿内規. 泌尿器科紀要 1979, 25(1): 120-120

ISSUE DATE:

1979-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/122360>

RIGHT:

# 泌 尿 器 科 紀 要

第 25 巻 第 1 号



結石溶解剤の腎盂内灌流.....森下 直由・ほか	21
Shafik 法による尿路変更の術後経過.....土井 達朗・ほか	21
Cis-Diamminedichloride Platinum (CDDP)による非セミノーム辜丸腫瘍の化学療法: 症例とヌードマウスを用いた抗癌剤感受性試験について.....吉田 修・ほか	31
陰茎癌18例の臨床的観察.....青木 清一・ほか	31
ACNU 膀胱内注入療法.....荒木 博孝・ほか	37
副腎皮質腺腫による副腎性器症候群の1例.....小原 壮一・ほか	43
上皮と平滑筋よりなる腎過誤芽腫—自験例と本邦 113例の腎過誤腫性腫瘍報告例との比較—.....説田 修・ほか	49
Adriamycin 動注療法が著効を呈した進行腎細胞癌.....宇山 健・ほか	59
VUR を伴った尿道異所性前立腺組織の1例.....健二・ほか	67
Milk of Calcium Renal Stone の1例.....塩見 努・ほか	71
東海大学医学部泌尿器科学教室における手術統計(1975年2月~1978年2月).....大越 正秋・ほか	77
大和高田市立病院泌尿器科における新設1年間の臨床統計.....吉田宏二郎・ほか	81
緑膿菌および変形菌による慢性尿路感染症に対する Fosfomycin Na と Sulbenicillin Na の薬効比較試験.....佐藤昭太郎・ほか	87
セラチア尿路感染症に対するピペラシリンの使用経験.....和志田裕人・ほか	103
排尿障害患者に対する Phenoxybenzamine の使用経験.....藤田 民夫・ほか	107

## CONTENTS

Renal Pelvis Irrigation with Stone Solvents.....N. Morishita et al...	1
Shafik's Uretersigmoidostomy with Colocolostomy; Postoperative Courses of Nine Cases.....T. Doi et al...	9
Chemotherapy with Cis-Diamminedichloride Platinum for Disseminated Nonseminomatous Testicular Tumor: Presentation of a Case and Sensitivity Test of Anticancer Agents by Transplanted Testicular Tumor in the Nude Mice.....O. Yoshida et al...	21
Carcinoma of the Penis; Clinical Study on 18 Cases.....S. Aoki et al...	31
ACNU Bladder Instillation Therapy.....H. Araki et al...	37
Virilizing Adrenocortical Carcinoma: Report of a Case.....S. Ohara et al...	43
Renal Hamartoblastoma Consisting of Epithelium and Smooth Muscle Elements—A Comparison of Our Case with 113 Reported Cases of Renal Hamartomatous Tumors in Japan.....O. Setsuda et al...	49
Advanced Renal Cell Carcinoma Treated with Adriamycin by Intraarterial Infusion: A Case Report.....T. Uyama et al...	59
Ectopic Prostatic Tissue in a Man with VUR: Report of a Case.....K. Rinsno et al...	67
Milk of Calcium Renal Stone: Report of a Case.....T. Shiomi et al...	71
Statistics on Operation in Department of Urology, School of Medicine, Tokai University (February, 1975 to February, 1978).....M. Ohkoshi et al...	77
Clinical Statistics on Inpatients and Operations during the Past One Year in the Department of Urology, Yamatotakada City Hospital.....K. Yoshida et al...	81
Comparison of Clinical Effects of Fosfomycin Na and Sulbenicillin Na in Chronic Urinary Tract Infections.....S. Sato et al...	87
Clinical Studies of Piperacillin against Urinary Tract Infections due to Serratia.....H. Washida et al...	103
Evaluation of Phenoxybenzamine in the Treatment of Bladder Outlet Obstruction.....T. Fujita et al...	107

京都大学

2621936

図 書

泌 尿 紀 要

Acta Urol.

Editor: Prof. Osamu Yoshida, M.D.

Department of Urology, Faculty of Medicine,

Kyoto University, Kyoto Japan 606.

京都大学医学部泌尿器科学教室

禁 帯 出

到着後 1ヶ月間

## 編 集 後 記

(1)

本号をお手元におとけけるのは、昭和54年もかなりすぎてからになるであろうが、本年も相変らぬ御支援と御鞭撻をお願い申しあげる。

(2)

稲田 務先生は最近も大変お元気で、早朝5時頃より起床、花鳥風月を友とされ、文字通り晴耕雨読の日々を過しておられるが、決して決して隠栖されておられるのではない。最近の医事新報に「原点に立つ」という随想を読んでも、まさに切れ味するどく、世相を斬っておられる。あれだけ斬りまくっても、いっすすがすがしいのはさすがであり、常人の真似のできることでない。

(3)

医師が増え、医学生の数も増加している今日、教科書の書物が多数出版あるいは企画されており、分担執筆の依頼も多い。多少でも医学教育に役立てばと思い、出来るだけ書くようにしている。しかし、中には原稿を送って2年もたつのに全く音沙汰のないものがあるのはどうしたことだろう。多くの執筆者が多忙の中を貴重な時間をさいて書いたものを、ひとことの断りもなく2年間も放置しておいてもよいものだろうか。出版社はもとより、編集を担当した人もその責任を痛感してほしい。(O.Y.)

## 編 集 委 員

石 神 裏 次	前 川 正 信	宮 崎 重
新 谷 浩	園 田 孝 夫	友 吉 唯 夫
桐 山 竜 夫 (副主幹)	吉 田 修 (主 幹)	

## 購 読 要 項

1. 発行は原則として毎月とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料 5,000 円 (送料とも) 前納していただきます。  
分売は原則としていたしません。払込みは振替に限りです。口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部宛。外国は送料とも年間25ドルです。
3. 入会は氏名 (フリガナ)、住所 (雑誌郵送先)、勤務先をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込みください。

## 投 稿 内 規 (1969年1月改正)

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は 400 字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。  
英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけてください。翻訳の実費は申し受けます。
4. 英文原稿の場合はタイプでダブルスペース打とし、和文表題と和文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位は m, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ, %, pH などを使用し、は不要です。また BUN IVP NPN PSP TUR なども、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わず Table 1, Fig. 2 等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。  
A 雑誌の場合 著者名: 誌名, 巻数: 頁数, 西暦年次。(論文題名は自由です)  
文献名は正式略称を用いてください。  
例: 日泌尿会誌, 臨床皮泌, 皮と泌, 泌尿紀要, 臨泌; J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等。  
B 単行本の場合 著者氏名: 書名. 版数, Vol. 数, p. 数, 発行所, 出版地, 年次。
8. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみがおこないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
9. 原稿は返却いたします。
10. 原稿到達日を受付日とし、予約による受付はいたしません。
11. 原稿送り先は、〒606 京都市左京区聖護院 京大病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

---

泌尿器科紀要 第25巻 第1号	1979年1月25日 印刷	1979年1月31日 発行
創刊 稲田 務 顧問 加藤 篤二		定価 500 円 (送料別)
発行 吉田 修	発行所 泌尿器科紀要編集部	
〒606 京都市左京区聖護院川原町54	京都大学医学部泌尿器科学教室内 電話 (075) 751-3327 (直通)	
	印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入	

---